



「 B's CLiP 補足マニュアル 」

CD-MRW ドライブ

B's Recorder GOLD / B's CLiP をご利用いただきありがとうございます。

このマニュアルは、
B's CLiP で実装された CD-MRW 規格準拠ドライブ
対応機能を解説しています。

B's CLiP アップデータ について：

ダウンロードしていただいたアップデータは、お手持ちの B's CLiP をアップデートするためのプログラムです。

アップデートするためには、あらかじめ B's CLiP がインストールされている必要があります。

ダウンロードしたファイルをダブルクリックしアップデートを実行して下さい。

BHA

1 . 特徴

CD-MRW規格準拠ドライブ（以降、MRWドライブと呼びます）は、CD-R/RW業界団体により策定されたCD-RWの利便性をより向上させるCD-MRW規格を採用したCD-RWドライブです。B's CLiPはこのMRWドライブに対応しています。MRWドライブは、従来のドライブ（CD-MRW規格準拠に準拠していないCD-RWドライブ）に対して以下のメリットがあります。

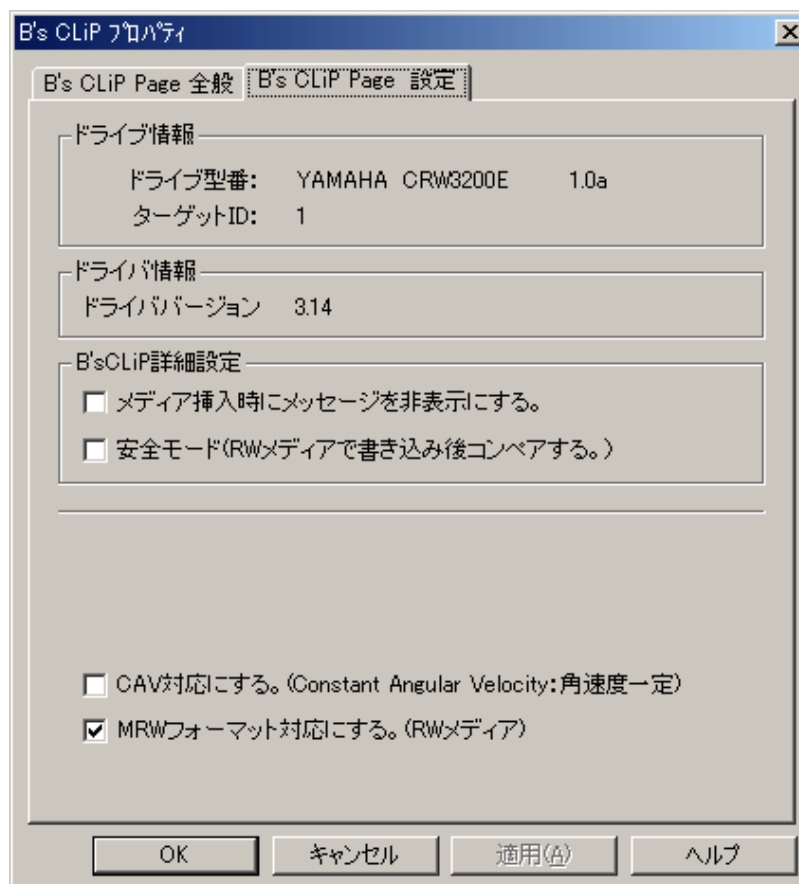
1. ディスクのフォーマットの大半をバックグラウンドで行いますので、よりスピーディにディスクをフォーマットして即ご使用いただけます。

なお、CD - Rディスクについては、フォーマットは従来と変わりません。

2 . MRW対応フォーマット

CD-MRWフォーマットで CD-RWディスクをフォーマットするには、MRWドライブのプロパティまたはB's CLiPのプロパティシートで「MRW対応フォーマットにする」を選択してから、フォーマットを行ってください。（下図）

フォーマット後の使用可能容量は、約500Mバイトとなります。



ご注意：

MRWドライブでMRW対応フォーマットをおこなったCD - RWディスクは従来のCD - R/RWドライブ（MRW準拠ではないドライブ）で読み出すことは出来ません。

(将来的には、従来のCD-R/RWドライブで読み出しのみ可能とする専用ドライバをご用意させていただく予定です。)

CD-RWディスクを従来のドライブと共通に使用できるようにするには、MRWドライブのプロパティまたはB's CLiPのプロパティシートで「MRW対応フォーマットにする」の選択をはずしてからフォーマットを行ってください。この操作により、従来のB's CLiPフォーマットによりフォーマットが実行されます。

(フォーマットを実行すると記録されているデータはすべて消去されますので、ご注意ください。)

3. バックグラウンドでのフォーマット

MRW対応フォーマットを行うとCD-MRWドライブでは、「バックグラウンドフォーマット」でフォーマットが行われます。

バックグラウンドフォーマットとは、メディアを購入時の状態から使用可能にするための物理フォーマット処理をフォーマット開始直後よりドライブ内部で行い、その間PCをほかの作業で使用可能にする機能です。(バックグラウンドフォーマットが完全に終了するにはCRW3200の場合15分程度かかります)

B's CLiPはこの機能に対応しており、この機能を使用することによりB's CLiPのフォーマット処理(CD-RWディスクの最初の初期化)が終わった状態でも、ドライブ内ではバックグラウンドフォーマットをしています。ドライブ内での物理的バックグラウンドフォーマット中であってもデータをディスクに書き込むことは可能です。

この機能を有効にするには、MRW対応のフォーマットを行う必要があります。その方法については、前項をご参照ください。

4. ディスクの取り出し

MRW規格でフォーマットしたCD-RWディスクは、物理フォーマットが終了していない段階で取り出す場合、ディスクに(仮の)リードイン/リードアウトを書き込み、CD-R/RWドライブで読めるよう作業を行います。**この処理には数分かかる場合があります。**

PCをシャットダウンするときにフォーマットが終了していない場合はシャットダウンは出来ません。一度、ディスク取り出しの処理をおこなってからシャットダウンしてください。物理フォーマットが未終了のディスクについては、ディスクの再挿入後物理フォーマット処理を自動的に再開します。

B's CLiP CD-MRW

補足マニュアル

発行 株式会社ビー・エイチ・エー

2001年11月